

NEWS

認定・埼玉県指定特定非営利活動法人

メイあさかセンター

2016年4月10日発行

No.53

雨戸が開いていたら いつでもどうぞ ミニティサービス 本町会場・サテライトサロン

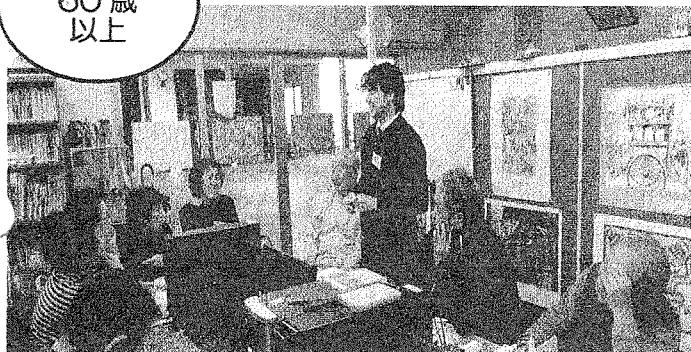
朝霞市市民活動補助金事業

2月5日～3月11日(金曜日)・5回

簡単英会話

中学時代を思い出しながら

対象
60歳
以上



間に合います！2020年東京五輪に向けて…。
英語圏講師を招いての実践英会話の講座に応募された方々は、定員を超えてすぐ締め切る人気だった。

途中でかなりお出来になる方はお待ちになってる方に譲ってくれた。竹内様（英語塾経営）池田様（FEN）のお世話になり素敵な講師に出会い、楽しい時間を共有した。講座終了後、10名がミニティサービスの金曜午前中に移行して、弊法人理事を講師に相互学習を楽しんでいる。

理事は、男性ながらミニティサービスで、ヘルパーの役割とスタッフの役割と講師の役割を担っているので、習う方々が率先してお茶当番をされたり88歳を最高齢に充実の時間を共有している。

マレーシアダンスとゴスペルソング・民族の魂

マレーシア民族舞踊団「ムカール・ブダヤ」

&

サンーサイドゴスペルクラブ埼玉

チャリティ・6月19日(日)



詳細は2ページをご参考ください

全国生涯学習まちづくり研究交流大会 2016

全国学びとまちづくりフォーラム in 佐野

平成28年3月5日・6日

栃木県佐野市文化会館



主催 大会実行委員会・佐野市・佐野市教育委員会

東日本で初の試みの生涯学習まちづくりフォーラムがすでに第4回を数え、全国に発信できる素晴らしい内容と規模で定着した佐野市の事業に参加。

朝霞第三小学校加藤校長のご推薦もあり、マレーシアとの交流はじめ弊法人の長年の活動を、「オリジナリティーを積み重ねて協働による交流とまちづくりの実践」と題して第5分科会で発表させていただいた。NPO法人全国生涯学習まちづくり協会が共催だが、この協会が認定している「まちづくりコーディネーター」一期生として、平成8年、弊法人代表理事が認定を受けている。当時お世話になった福留教授も発表会場にお越しになられ、活動が長く続いていることを喜んでくださった。

第11回 さいたま輝き 荻野吟子賞

弊法人の代表理事尾池富美子は、「キラキラ輝き部門」個人での表彰を、2月10日 上田知事より授与された。「学校教育との連携で小中学生の絵画交流をマレーシアとの間に、自身の介護体験を活かして高齢者や障がい者支援など先駆的な活動を続けたことが対象となった。



発行 認定・埼玉県指定特定非営利活動法人メイあさかセンター (MAY Asaka Center)

住所〒351-0011 埼玉県朝霞市本町2-7-17 電話 048-468-6972 Fax 048-468-7088

URL <http://www.mayasaka.net> E-mail mayasaka@mayasaka.net

会費・カンパ振込 郵便振込 00130-9-114311 特定非営利活動法人メイあさかセンター

埼玉りそな銀行朝霞支店 (普) 3954671 トクティヒエイリカツドウホウジンメイアサカセンター



これから 4月～

6月19日(日) 13時～
マレーシアダンスとゴスペルソング
・・・民族の魂・・・

マレーシアと日本を結ぶ「絵を通じての友好」は30年近く両国の学校教育関連との連携と協力と努力で、弊法人のマレーシアでの資金負担が減じたが、日本における諸費と渡航費の高騰で運営が大変厳しくなっています。二つの組織から、出演料免除にて楽しい体験型の時間を共有できます。運営費に充當できますように参加費で応援ください。(詳細後日)

メイあさかセンター 第16回定期総会&懇親会

日 時 6月26日(日)
総 会 14:00～16:00
懇親会 16:15～17:30
会場 朝霞市中央公民館(予定)

今年は、介護保険の変更によって要支援の方も含めて、ミニデイサービスで受け入れることが多くなると考えられることから、手狭になった本町会場の改装や模様替えをすること・サテライトサロンの在り方・療育音楽を楽しむ会が外に出向くことなど、さらに絵を通じての友好の一層の飛躍を期すなど大切な総会です。

ぜひご出席できるように今のうちから予定ください。後日議案書などもお届けいたします。

吉

通所者
ボランティア
小学校

通所者(87歳)女性 Kさん
お仲間に入れて頂いて大変うれしく感謝しております。今後ともよろしくお願ひいたします。通りながらボランティア活動に繋がり、その日が待遠しいです。(週3日)

ボランティア(75歳)女性

定年退職し毎日が日曜日と楽しんでいましたが、1週間も持たず

暇なので、友人に相談したらボランティアならというのでメイあさかセンターを紹介して頂きました。

何事も初めてで不安でしたが、出来ることをお手伝いするということで、編み物やミシン掛け、その他細々とした補助の仕事をしながら、おしゃべりとお茶を楽しみに週2回充実した時間が持てるようになりました。

メイあさかセンターは、ミニデイサービスもしておりますが、私も今年から後期高齢者、もうすぐその利用の方に移行するかもしれません。行くところがある。出来ることをお手伝いするということは、ボランティア精神もそうですが、指先を動かしたり、少しでも頭を使うということが認知症の予防につながり、何より自分が必要とされている、少しでも世の中の役に立っているということが心の支えとなり、いつまでも元気に生活できるのではないかと思っています。(長谷川宣子さん)

小学校から

マレーシアの児童画120点を校舎(ふれあい通路)に展示し、全校生徒が「日本との違いに気づき異文化を受け入れる心を育む」テーマで教材に供された。

・見ているだけでこっちも楽しくなってしぜんに笑顔になれるし、かいた人に会ってみたいです。(5年生)

小さな集い ミニデイサービス

全国的に珍しい、高齢者ミニデイサービス(ボランティア運営)について、包括ケアシステムの施策が始動する前に、しっかり確実な運営を確保するよう通所者も一緒に試行錯誤中です。若干の改修でもっと多く集まれる場に、そして事務ワークの場所の確保を課題となっている。 本町会場

サテライトサロン

足もみ体験日(火・木曜)が若干少なくなつて募集中!パソコンレッスンもみなさん多目的だ!

ご協力お願いいたします

絵を通じての友好はみなさま方からのご寄付が主な財源となっています。補助金ではなく助成金を事業ごとに申請・審査を通して交付されてということの繰り返しですが、昨今、かなり厳しいものがあります。児童画が果たす役割「相互に異文化理解」「両国のグローバル教育」に資するなど多くの特徴と、普段着のままで学校教育との連携でだれでも参加できるという大きな特徴で30年近く続けています。経費予算的に逼迫しているので、ご支援をお願い申し上げます。

8月 ペナン州とサバ州へ

10月 第57・58交換会

11月 ペナン州小学生来日

対外活動

1月 7日～19日 JICAちきゅうひろばで展覧会

19日 地域福祉計画策定委員会

23日 朝霞市民活動まつり

2月

7日 埼玉NGOネットグローバルセミナー

12日 朝霞第六小学校評議員会

25日 朝霞市コミュニティ協議会常任理事会

28日 埼玉NPO基金事業報告会

3月

13日 黒目川清掃 コミ協

23日 市内小学校卒業式(六・二・三・九小へ理事参列)

25日 地域福祉計画進行管理委員会

あとがき

大家さんの庭に咲く桜は、今年は見事に一晩で一斉に咲いたと思う程一気に咲いた。ご長男が小学校入学時に記念に植えられて55年の歳月を多くの時代の変遷を見てきた桜の花は見事な色だ。

この桜には及ばないが、弊法人もすぐ30周年の日を迎える。さらに内容を深める活動にして、時代を先取りしながらの苦労と共にされた方々と「実り」を共有したい。そのためにも会員増と寄付者増に努力が肝心。日々、無給でのボランティアの方々に感謝!(尾池)